



本事業は広島県の経営革新計画に承認されています



<https://mimamoapp.com/>

みまもりアプリ みまも で検索



運営会社



株式会社 CVH
731-5102 広島県広島市佐伯区五日市町石内 5041-12
<https://www.kkcvh.net/>

免責事項

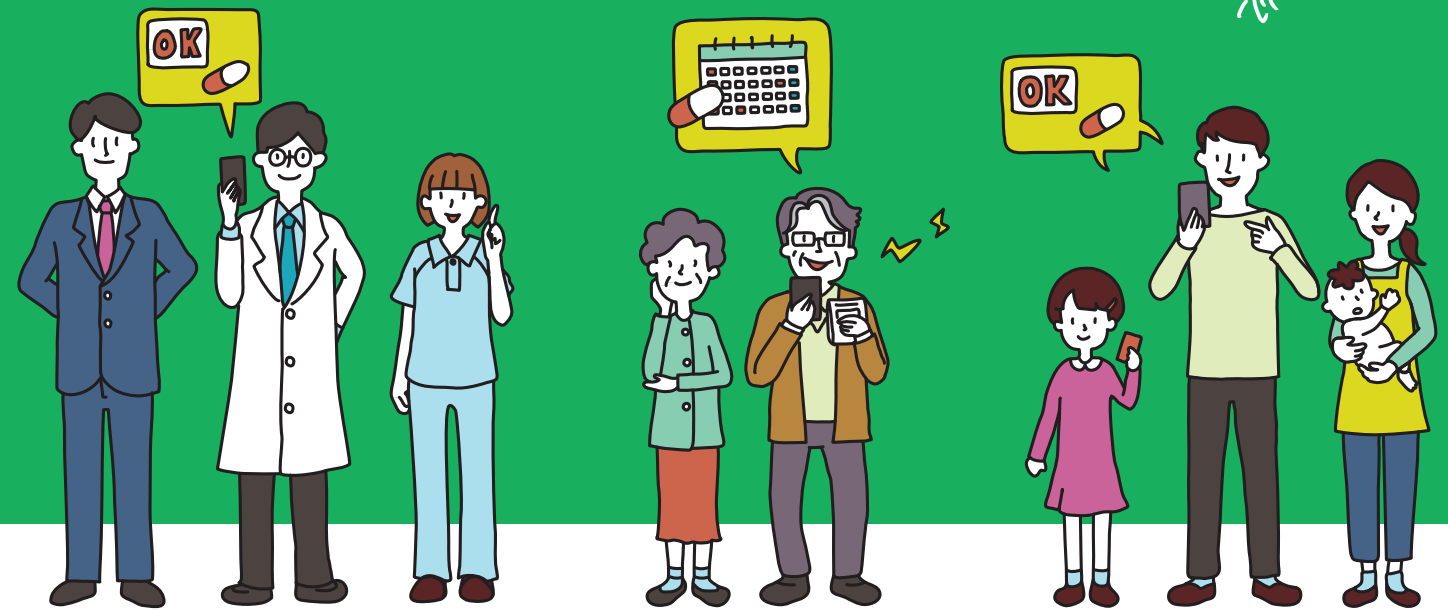
本サービスは、医療行為、診療行為又はこれに準ずる行為一切を、目的としておりません。ユーザーの体調管理をサポートするものであり、心筋梗塞を引き起こす可能性について何ら保証をするものではありません。必要に応じて、正しい情報の検索、医療機関の受診など、自身の判断で行ってください。



お薬の服用を 見守り、身を守る スマホアプリ

地域でも
みまもる

遠く
家族の
安心



ヘルスケア・服薬管理アプリ

DOWNLOAD





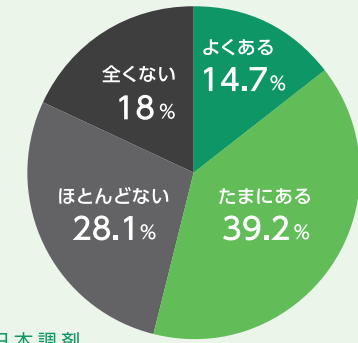
大切な人を見守り、身守る お薬の服用管理アプリ



高齢化社会において年配の方々の服薬管理を行うことは、人手不足が深刻な介護者や自治体、または遠方にお住まいのご家族の、負担軽減のためにもとても重要なことになってきています。「みまも」は、お薬を服用する時間に知らせてくれて、服用完了ボタンを押すことで、登録したユーザーにも通知が届き、ご家族や地域の方からも確認することができる、服用忘れを防止するスマートフォンアプリ。服用状況を「自動化」「見える化」し、安心かつ手軽に服用管理を行えるようになります。

高齢者の服薬管理は心疾患などのリスクを管理する上で大変重要で、定期的に飲まなければならない処方薬を決められたとおりに飲まない、いわゆる処方薬の飲み残しが原因になっています。

調査によると、「飲み残しが生じることがある」と回答した人に理由を聞いたところ、最も多いのは「服用するのをつい忘れてしまうから」で、特に女性 60 代以上では服用を忘れてしまう割合が 90.9% と高い数値が報告されています。



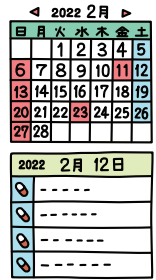
日本調剤
「処方薬の飲み残しに関する意識調査」

私たちはこの問題を解決するために、「処方された薬の飲み忘れ防止などの服薬管理」や「高齢者にとってリスクの高い心疾患や脳血管疾患への予防意識の向上」が必要であると考え、服薬管理・ヘルスケアアプリ「みまも」を開発しました。

高齢者の半数以上には、
薬の飲み忘れがあります

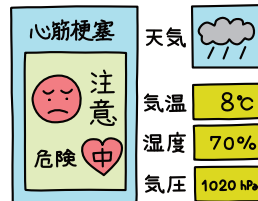
アプリの機能

お薬の飲み忘れを防ぎ、リスクの高い疾患への予防意識を高める機能



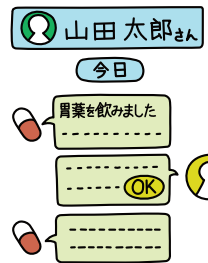
お薬手帳

- 服用時間にお知らせ機能
- カレンダーに服用履歴を記録
- 服用をチャットで家族に通知



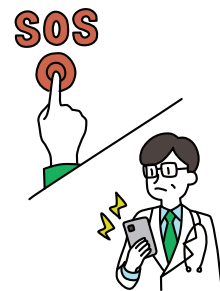
心筋梗塞の危険度予報

- 毎日、心疾患に伴う心筋梗塞が発生する危険度予報をお知らせ
- 利用者本人に認知していただくことでの予防効果



家族や地域に チャットでお知らせ

- 利用者の家族または医療機関が、服薬の状況をタイムリーに確認
- 遠くに住む家族ともチャットでつながる



ホットライン機能 (緊急電話)

- 急な体調変化の際にも、ワンタッチでかかりつけ医や家族に電話連絡できる機能

※ 上記のイラストはイメージです

地域や家族とつながり、みまもる



を利用してみませんか？

利用者の声



降圧薬などを、うっかり飲み忘れることが多かったのですが、毎日決まった時間に通知してくれるので飲み忘れが無くなりました。



離れて住む母が、よくお薬を飲み忘れるため、心配で電話で確認していたのですが、アプリが飲む時間を知らせてくれるし、私のスマホでも服薬通知を受け取ることができるので、安心できるようになりました。



スマホが苦手、アプリなどは難しそうに感じていましたが、シンプルな操作でわかりやすく、私にもカンタンに使うことができました。



アプリを入れるまではあまり関心がなかったのですが、その日の心筋梗塞の危険度予報や予防のためのアドバイスを知らせてくれるので、暑い日には水分補給、寒い日は十分な防寒など、予防の意識が高まりました。

導入検討されている自治体・施設のご担当者の方など、まずはお気軽にご連絡ください。

<https://mimamoapp.com>



- 服薬管理アプリについて詳しく知りたい
 - とりえず資料だけほしい
 - 実施したい施策があるが実現可能か相談したい
- その他不明なことがありましたら、ご相談ください